

平成27年度生涯現役社会実現環境整備事業における評価項目及びその評価基準について

1 選考基準

別紙審査用紙により、各委員が評価項目に評価点を記載する。

2 決定方法について

(1) 入札参加希望者から入札された価格及び技術等をもって、次の要件に該当する者のうち3に定める総合評価の方法によって得られた数値の最も高い者を落札者とする。

ア 入札額が、予定価格の制限の範囲内であること。

イ 入札に係る技術等が入札の公告（これらに係る入札説明書を含む。以下同じ。）において明らかにした技術等の要求要件（以下「技術的要件」という。）のうち必須とされた項目の最低限の要求要件をすべて満たしていること。

(2) 前項の数値の最も高い者が2者以上ある場合は、当該入札者にくじを引かせて落札者を定めるものとする。

3 総合評価の方法

(1) 入札価格及び技術等に対する総合評価の得点配分の割合は、次に規定するところによるものとする。

【得点配分】

総得点：270点

┌ 価格点：90点

└ 技術点：180点

┌ 価格と同等に評価できない項目 90点（評価項目※1）

└ 価格と同等に評価できる項目 90点（評価項目※2）

(2) 入札価格の評価方法については、入札価格を予定価格で除して得た値を1から減じた値に90点を掛けて得た値とする。

計算式：(1 - 入札価格 / 予定価格) × 90点

(3) 技術点の評価方法については、次のとおりとする。

ア 評価の対象とする技術的要件については、当該調達目的及び内容に応じ、事務、事業上の必要性等の観点から評価項目を設定し、これを必須とする項目とそれ以外の項目とに区分する。

イ 必須とする項目については、項目ごとに最低限の要求要件を示し、0点となっている項目が1項目でもあれば不合格とし、要求要件以上の部分については、評価に応じ得点を与える。

ウ 必須とする項目以外の項目については、項目ごとに評価に応じ得点を与える。

エ 各評価項目に対する得点配分は、その必要度・重要度に応じて定める。

オ 創造性又は新規性等の価格と同等に評価できない項目の内容の履行を確保する観点か

ら、価格と同等に評価できる項目についての評価を行うものとする。

カ 複数の評価者が評価を行うため、各評価者の評価結果（点数）を合計し、それを平均して技術点を算出する。ただし、別紙「評価基準」に記載される評価項目のうち必須とされた各項目について、各委員が1名でも0点とした場合は、技術点の算出を行わない。

（4）価格及び技術等に係る総合評価は、入札者の入札価格の得点に当該入札者の申込みに係る技術等の各評価項目の得点の合計を加えて得た数値をもって行う。

平成27年度生涯現役社会実現環境整備事業評価基準

評価基準

(価格点：技術点1：2 価格点90点、技術点180点)

I 価格点

価格点 = (1 - 入札価格 / 予定価格) × 90点

II 技術点

評価項目	評価基準	配分点 (比率)	配点					必須 項目
			A	B	C	D	E	
1. 事業の実施方針等		90/180						※1
(1) 事業目的の理解度		30/180						
①平成27年度生涯現役社会実現環境整備事業の趣旨・目的に関する理解について	・平成27年度生涯現役社会実現環境整備事業の趣旨・目的に関する理解や提案全体の基本的考え方は適切か。 A：優良 B：良い C：普通 D：普通より劣る E：問題あり	15/180	15	11	8	4	0	○
②事業者としての特徴、本事業を実施するうえでの独自性(アピールポイント)について	・本事業を実施するうえでの特徴や独自性(アピールポイント)があるか。 A：優良 B：良い C：普通 D：普通より劣る E：問題あり	15/180	15	11	8	4	0	○
(2) 事業内容		60/180						
①セミナー内容について	・「生涯現役社会実現職業生活設計セミナー」の内容は、本事業の目的を達成するうえで適切かつ効果的なものが見込まれるか。 A：優良 B：良い C：普通 D：普通より劣る E：問題あり	10/180	10	7	5	3	0	○
②セミナーの開催について	・「生涯現役社会実現職業生活設計セミナー」の開催回数及び予定地は十分かつ適切なものが見込まれるか。 A：優良 B：良い C：普通 D：普通より劣る E：問題あり	10/180	10	7	5	3	0	○
③セミナーの参加者の募集について	・「生涯現役社会実現職業生活設計セミナー」の参加者募集方法及び参加者の数は十分なものが見込まれるか。 A：優良 B：良い C：普通 D：普通より劣る E：問題あり	10/180	10	7	5	3	0	
④セミナー受講生について	・「生涯現役社会実現職業生活設計セミナー」受講生に対するフォローアップは適切に行われることが見込まれるか。 A：優良 B：良い C：普通 D：普通より劣る E：問題あり	10/180	10	7	5	3	0	
⑤生涯現役実現相談員について	・「生涯現役実現相談員」に求める資質や配置数等の支援対象者に対する相談・援助業務を実施するうえで適切かつ十分なものが見込まれるか。 A：優良 B：良い C：普通 D：普通より劣る E：問題あり	10/180	10	7	5	3	0	○
⑥年間スケジュールについて	・本事業の年間スケジュールはより効率的なものとなっているか。 A：優良 B：良い C：普通 D：普通より劣る E：問題あり	10/180	10	7	5	3	0	

評価項目	評価基準	配分点 (比率)	配点					必須 項目
			A	B	C	D	E	
2. 組織の実績、能力		90/180						※2
(1) 事業運営体制		90/180						
①組織の実施体制	・受託希望者の活動状況（事業概要、組織体制、財務状況等）に問題はないか。 A：優良 B：良い C：普通 D：普通より劣る E：問題あり	25/180	25	19	13	7	0	○
②行政との連携	・職業安定機関との連携・協力関係が確実に担保される見込みはあるか。 A：優良 B：良い C：普通 D：普通より劣る E：問題あり	25/180	25	19	13	7	0	○
③類似事業の実績	・過去3年間において労働者や求職者に対するセミナーの実績・経験等を十分持ち合わせているか。 A：優良 B：良い C：普通 D：普通より劣る E：問題あり	20/180	20	14	10	6	0	
④情報管理体制	・情報公開、守秘義務、個人情報等の情報管理体制は適切なものとなっているか。 A：優良 B：良い C：普通 D：普通より劣る E：問題あり	20/180	20	14	10	6	0	

※1 創造性、新規性等

90/180 90

※2 価格と同等に評価できる項目

90/180 90 ※価格点と同配分

合計

180/180 180

委員記入欄	
委員名	
採点結果※1 創造性、新規性等	点
※2 価格と同等に評価できる項目	点
合計	点